

令和 7 年度 巡回点検結果

過年度に行った劣化状況評価において防災工事等の対策が必要と判断されたため池を中心に、101箇所選定し、変状の進行状態を点検しました。

巡回点検での変状内容については以下のとおりです。

表-1 巡回点検結果

区分	変状内容		箇所数
(1) 堤体	1	劣化変状程度は小さく、当面の管理で問題ない。	18
	2	劣化変状があるが進行していない。	66
	3	劣化変状が進行し、新たな劣化もみられる。	17
(2) 堤体等からの漏水	1	劣化変状程度は小さく、当面の管理で問題ない。	48
	2	劣化変状があるが進行していない。	45
	3	劣化変状が進行し、新たな劣化もみられる。	8
(3) 洪水吐き	1	劣化変状程度は小さく、当面の管理で問題ない。	16
	2	劣化変状があるが進行していない。	75
	3	劣化変状が進行し、新たな劣化もみられる。	10
(4) 取水・放流施設	1	劣化変状程度は小さく、当面の管理で問題ない。	33
	2	劣化変状があるが進行していない。	39
	3	劣化変状が進行し、新たな劣化もみられる。	29
(5) 貯水池内・堤体周辺の法面・斜面	1	劣化変状程度は小さく、当面の管理で問題ない。	30
	2	劣化変状があるが進行していない。	31
	3	劣化変状が進行し、新たな劣化もみられる。	40
(6) その他施設 (安全柵、看板等)	1	安全施設、注意看板が設置してある。	16
	2	安全施設、注意看板が設置してあるが劣化している。	46
	3	安全施設、注意看板の設置がない。	39

巡回点検結果より、劣化状況評価時点から劣化変状が進行し、新たな劣化もみられるため池箇所数は以下のとおりです。

(1) 堤体	．．．．．	17 箇所
(2) 堤体等からの漏水	．．．．．	8 箇所
(3) 洪水吐き	．．．．．	10 箇所
(4) 取水・放流施設	．．．．．	29 箇所
(5) 貯水池内・堤体周辺の法面・斜面	．．．．．	40 箇所
(6) その他施設(安全柵、看板等)	．．．．．	39 箇所

※同一ため池で複数の変状がある場合はそれぞれ 1 箇所として整理